



1_鮮やかな振り袖をまとって式典に参加／
2_会場の市総合体育館に続々と集まる晴れ着姿の新成人／3_同級生との久しぶりの再開に話しもはずむ／4_スマートフォンで「自撮り」を楽しむ／5_息の合ったダンスを披露し、場を盛り上げる実行委員／6_練りに練った企画に顔がほころぶ／7_会場を沸かせた恩師からのビデオメッセージ／8_定番の「そんな気がするんだ」を全員で合唱／9_式典で式辞を述べる勝部修市長／10_華やかな髪飾りが会場を彩る／11_笑顔で写真撮影に応じる新成人



気分一新 自分一新

Feeling renovation
Oneself renovation

「平成29年一関市成人式」は1月8日、市総合体育館（ユードーム）で行われ、1244人の新成人が大人への一歩を踏み出した。

今年の対象者は、市内在住または本市出身の1996年4月2日～97年4月1日生まれの1244人。このうち1061人（男529人、女532人、出席率約85割）が晴れの日を共に迎えた。

正午過ぎ、会場にはスーツや紋付きはかま姿の男性、華やかな振り袖をまとった女性が続々と到着。久しぶりに会う友人との再会を喜び、写真を撮ったり、近況を報告したりしていた。

式典は午後1時半から開始。勝部修市長は「皆さんが誇りと愛着を持てるまちにす

るため、各地域の特性を生かしたまちづくりが必要。生まれ育った地域に目を向け関心を持ってほしい。笑顔を忘れず、皆さんの大切な青春の日々を送ってほしい」と式辞を述べた。

新成人を代表して佐藤潤也さん（東山町）は「私たちは、夢や目標に向かって大きく前進しようとしています。困難にぶつかってもめげずに立ち向かい、乗り越えていきま

す」と決意を述べた。会場の新成人たちは、真つすぐに前を見つめ、未来への決意を新たにしました。

過去を振り返って 未来を見つめる

式典に続いて、成人式企画実行委員会（菊地美帆委員長）による「記念行事」が行われた。メンバーは市内各地域から集まった23人。8月から17回にわたって話し合いや準備を進めていた。記念行事は彼らのダンスに始まり、「新成人の主張」、恩師からのビデオレターの上映など多彩な企

画が行われた。

「新成人の主張」では、7人の新成人がステージ上から感謝や夢を発表。7人が伝えた「ありがとう」の言葉と、これからの希望に、会場は温かい空気に包まれた。

ビデオレターの上映では、中学校時代の恩師が映像で登場。新成人たちは、恩師からの思わず笑ってしまうような話しや温かい激励に聞き入った。今年の記念行事のテーマは「RUN UP」思い描いた明日へ。「RUN UP」は「駆け上がる」という意味。会場に集った新成人たちの顔は、未来への期待と希望に満ちあふれていた。

新成人人口の推移

今年の全国の新成人は、前年比2万人増の123万人。総人口に占める割合は0.97割で、7年連続で総人口に占める新成人の割合が1割を割り込んでいく。本市の新成人の割合も1割を割っている。次代を担う若者への期待が高まる一方で、少子高齢化による負担は重くなっている。将来への不安を抱えている新成人も少なくないだろう。

二十歳の彼らは、無限の可能性を持っている。彼らが夢をかなえるためには、地域や社会の後押しが不可欠だ。

新成人が生まれた 1996年のコト・モノ

出来事

- アトランタ五輪開催（金3、銀6、銅5）
- 病原性大腸菌「O157」による食中毒が全国で発生
- 東京ビッグサイト（東京国際展示場）が開場
- 「Yahoo! JAPAN」がサービスを開始
- 「海の日」施行

新商品・ヒット商品

- NINTENDO64
- ポケットモンスター
- たまごっち
- ポータブルMDプレーヤー
- 桃の天然水

ヒット曲（曲名／歌手名）

- 名もなき詩／Mr.Children
- DEPARTURES／globe
- LA・LA・LA LOVE SONG／久保田利伸 with NAOMI CAMPBELL